

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

アコム株式会社（証券コード:8572）

【据置】

長期発行体格付	A A -
格付の見通し	安定的
債券格付	A A -
発行登録債予備格付	A A -
国内 C P 格付	J - 1 +

■格付事由

- (1) 消費者金融大手であり、三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（MUFG）の連結子会社。ローン・クレジットカード事業、信用保証事業、海外金融事業を手掛ける。格付は、個人向け無担保ローンや信用保証における非常に高い市場地位・競争力、良好な収益力および資本充実度などを反映している。当面、強固な事業基盤や堅実な財務運営方針を背景に、良好な収益力および資本充実度が維持されると JCR はみており、格付の見通しは「安定的」である。
- (2) 国内の個人向け無担保ローンや信用保証における市場地位・競争力は非常に高い。高いブランド認知度や利便性の高いサービスの提供などを強みに、新規顧客数や貸付金残高は国内トップクラスの水準にある。海外の事業展開にも注力しており、タイの個人向け無担保ローンではノンバンク最大手の地位にある。子会社を通じたエンベデッド・ファイナンス、事業会社を含めた新規保証提携先の拡大、新たな国への進出などに取り組んでおり、これらの成果が上げれば事業基盤の更なる強化に寄与すると考えられる。
- (3) 収益力は良好である。25/3 期の経常利益は減益となったが、利息返還損失引当金を繰り入れた影響を除けば増益であった。新規顧客数が高水準で推移する下で貸倒関連費用といった先行的な費用が増えたものの、営業債権残高の増加などを背景としたトップラインの拡大で吸収できている。経常利益ベースの ROA は、利息返還関連費用を除けば良好な水準を維持している。当面、営業債権残高の拡大などを背景に利益水準は高まる方向にあると JCR はみている。
- (4) 資産の健全性は維持されている。不良債権比率はコロナ禍の影響などにより 23/3 期にかけて上昇したが、足元ではコロナ禍前と同程度の水準に低下している。また、近年の不良債権の増加は債務整理などを行った上で入金が続けられている貸出条件緩和債権が中心であり、貸倒損失の大幅な増加にはつながっていない。利息返還損失については、近年は期間利益の範囲に十分に収まっており、今後も減少傾向で推移すると JCR はみている。
- (5) 資本充実度は良好である。JCR 調整後の自己資本比率は高い水準が維持されており、リスク対比でみた資本の余裕度は十分にある。資本効率を重視する姿勢がみられるものの、財務健全性に十分に配慮した上で資本活用を進める方針であり、財務運営方針は堅実である。流動性に特段の懸念はない。メインバンクの三菱 UFJ 銀行を中心に多数の金融機関と取引関係を構築しているほか、社債などによる直接調達も定期的を実施している。ALM は保守的であり、金利上昇に対して一定の耐性を備えている。
- (6) MUFG による支配・関与度および MUFG における経営的重要度を踏まえ、MUFG のグループ信用力「AA」相当の 2 ノッチ下がアコムの長期発行体格付のフロアーになると評価している。支配・関与度に関しては、一定の経営の独立性を有する一方、MUFG は議決権を約 40%保有し、複数名の取締役を派遣している。経営的重要度については、アコムは MUFG において個人向け無担保ローンや信用保証を担い、戦略的・機能的に重要な位置付けにある。

■格付対象

発行体：アコム株式会社

【据置】

対象	格付	見通し
長期発行体格付	AA-	安定的

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第 78 回無担保社債（特定社債間限定同順位特約付）	100 億円	2019 年 8 月 30 日	2026 年 8 月 28 日	0.380%	AA-
第 80 回無担保社債（特定社債間限定同順位特約付）	100 億円	2021 年 2 月 26 日	2026 年 2 月 26 日	0.280%	AA-
第 81 回無担保社債（特定社債間限定同順位特約付）	100 億円	2021 年 9 月 3 日	2026 年 9 月 3 日	0.170%	AA-
第 82 回無担保社債（特定社債間限定同順位特約付）	100 億円	2023 年 7 月 6 日	2026 年 7 月 6 日	0.340%	AA-
第 83 回無担保社債（特定社債間限定同順位特約付）	100 億円	2023 年 7 月 6 日	2028 年 7 月 6 日	0.530%	AA-
第 84 回無担保社債（特定社債間限定同順位特約付）	250 億円	2023 年 12 月 19 日	2026 年 12 月 18 日	0.550%	AA-
第 86 回無担保社債（特定社債間限定同順位特約付）	250 億円	2024 年 9 月 10 日	2027 年 9 月 10 日	0.788%	AA-

対象	発行予定額	発行予定期間	予備格付
発行登録債	1,500 億円	2023 年 7 月 10 日から 2 年間	AA-

対象	発行限度額	格付
コマーシャルペーパー	1,200 億円	J-1+

格付提供方針等に基づくその他開示事項

1. 信用格付を付与した年月日：2025 年 6 月 20 日
2. 信用格付の付与について代表して責任を有する者：宮尾 知浩
主任格付アナリスト：坂井 英和
3. 評価の前提・等級基準：
評価の前提および等級基準は、JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」(2014 年 1 月 6 日) として掲載している。
4. 信用格付の付与にかかる方法の概要：
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に、「コーポレート等の信用格付方法」(2024 年 10 月 1 日)、「消費者金融」(2022 年 6 月 21 日)、「金融グループの持株会社および傘下会社の格付方法」(2022 年 9 月 1 日) として掲載している。
5. 格付関係者：
(発行体・債務者等) アコム株式会社
6. 本件信用格付の前提・意義・境界：
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。
本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関しての JCR の現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCR が格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
7. 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：
 - ・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表
 - ・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
8. 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：
JCR は、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
9. 格付関係者による関与：
本件信用格付の付与にかかる手続には格付関係者が関与した。
10. JCR に対して直近 1 年以内に講じられた監督上の措置：なし

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

予備格付：予備格付とは、格付対象の重要な発行条件が確定していない段階で予備的な評価として付与する格付です。発行条件が確定した場合には当該条件を確認し改めて格付を付与しますが、発行条件の内容等によっては、当該格付の水準は予備格付の水準と異なることがあります。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則 17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示は JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/en/>) に掲載されるニュースリリースに添付しています。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官 (格付) 第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル